

陸亞密電

次官ヨリ南方軍重政總監宛電報案

(暗電)

南政電第一二一號ニ係ル南方軍用調査ノ件在請ノ通承知相成度

左

一 シヤワア林田 現地調査ヲ付別電ノ通經營擔當者ヲ派遣ノ請案

ニ ビルマ炭田 軍重政調査ノ爲明治鑛業株式會社土井増一以下四

ヲ貴重囑託要員トシテ派遣ス、近由出發ノ旨

近由

陸亞密電第一二一號

60

陸亞密電第一二一號



9270

課 第

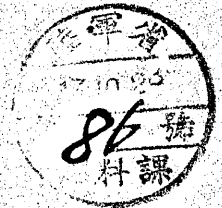


燃料課 常務

秘電部

17.10.25

昭和二十八年十月二十五日



次官宛

南政電第(三)號

南才重電政總監

南方圈内ニ於ケル石炭不足ヲ補ヒ輸送力ノ軽減ニ

資スル爲メ「シヤロ」島及ビ北「ホルネオ」ニ於ケル炭田ノ

開發ヲ企圖シ差當リ在ル如キ箇所ニ付企業化調査

ヲ行フ適當ナル調査措置ヲ速急ニ決定派遣

17.10.15

木下房

○(1) 「シマ」島「ハヤ」長田 (バンタオ) 州商船株式會社
セシニトアリ)

△(4) 北和ルネオ「セリ」不不「裝田」(船下) 株式會社
セシニトアリ)

○(5) 同 緬甸「タム」ンギ「炭坑」開發擔當社 至急決定

相公度

通電先 汝官 (岩林 雜誌 參考)

(終)

0177

Handwritten notes and diagrams on the left side of the page, including a vertical list of names and a small diagram with arrows.